

## ガバナー公式訪問 京浜グループ

### 東京品川中央ロータリークラブ

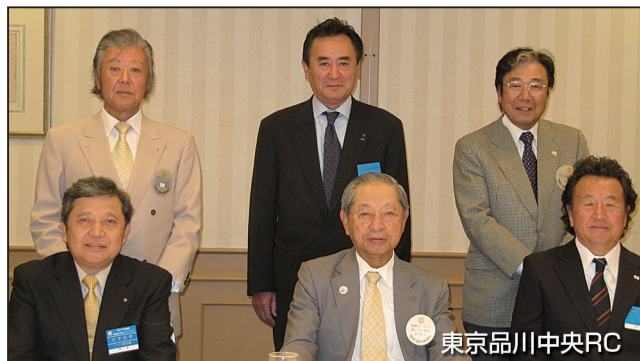
幹事 百束 昭幸

開催日:2011年10月7日(金)

懇談会:11:30~12:00

開催場所 於:大森東急イン

合同例会:12:30~13:30



片倉ガバナーより義援金の問題について、現状の説明がありました。日本ガバナー会では…、

○各地区の考え方により、遺児育英に反対の地区は、ガバナー会から払い戻しをして各地区が独自で運用すること。

○残る資金で、遺児育英プロジェクトを再構築、実施すること。が決定したとの説明がありました。

第2750地区としては全額払戻申請をすることに決定したことも併せて説明いただきました。

東京品川中央RCの長谷川会長からは、当クラブ独自で、地区への義援金の他に、品川区へ400万円の義援金を直接送ったことの説明を

いたしました。また、9月22日に東京品川中央RC・品川女子学院IAC合同で東日本大震災被災地視察を行った時の報告と共に、特に会長が思われた地元の人達と実際に話しあい、復興に必要なことを聞き、知ることが非常に大事なことを強調して説明していたことが印象的でした。今回の復興地視察で現地を見て、現地の方々の話を聞くことで大きな驚きと悲しみを感じたこと。同じ「とき」を生きる日本人としてこの悲しみを共有し、復興の力とすべきという思いも確信しました。

その他に、クラブの長期計画について会長より、「クラブを強くして、品川区におけるナンバー1クラブに」を掲げ、そのためにはクラブの力を強くすることで会員増強、奉仕活動の活発化につなげて行くことが大事。そのためには「例会出席」が大切です。

有意義な例会・魅力ある例会・出席したくなる例会を目指したいと、説明がありました。